

阿久比一期一会荘だより

令和6年4月

〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘195番地

特別養護老人ホーム 阿久比一期一会荘

TEL:0569-47-0205 FAX:0569-47-0208



「桜ヶ丘」の地に

阿久比一期一会荘 荘長 政井宏之

春の暖かさが感じられる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃は当施設の運営に格別のご支援を賜り、誠に有難うございます。

さて、当施設は阿久比町役場の西側、卯坂桜ヶ丘にあります。「桜ヶ丘」の名の通り、施設の周りにはたくさんの桜の木があり、満開に咲き誇った姿にはいつも感動を覚えます。役場の脇にある坂道からは、桜に囲まれた当施設の遠景が望め、施設に近づけば、花びらで埋め尽くされた桜並木を見上げることもできます。お近くにお越しの際は、是非ともこの坂道を歩いていただけたらと思います。

ところで、私事ではありますが、この「桜ヶ丘」という名には思い入れがあります。というのも、私が高校を卒業するまで住んでいた町の行政区では、生家の辺りが「桜ヶ丘区」と呼ばれていたからです。第二次ベビーブームで同世代の子供が多く、時代的にも地域の活動が盛んだったからか、当時の思い出話には事欠きません。毎月の廃品回収や季節のイベントには老若男女が公民館に集い、夏休みには子供会で日帰り旅行にも行きました。いつでもどこでも大人は子供たちに目を配っていて、よく怒られもしましたが、それ以上に安心感もありました。

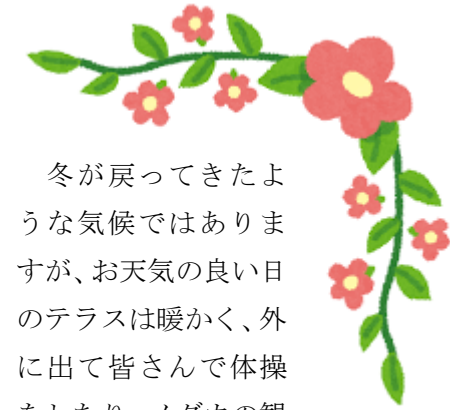
生家を離れて30年以上の時間が過ぎ、私は今、窓の外に見える桜の開花を待ちながら、この原稿を書いています。その当時を思い出してみると、地域の繋がりが強く、世代を問わずお互いが支え合っていたように思います。ここ数年のコロナ禍で、人や地域との関わりは薄くなりましたが、一方でその大切さを再認識もしました。コロナ禍を経験したからこそ、今まで以上に人や地域との繋がりを大切にしていきたいと思います。そして、この「桜ヶ丘」の地に当施設が根差していけるよう、これからも精進してまいります。今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホーム



抹茶プリンに生クリームを添えて。一つのトッピングでとても喜んでいただきました。

素敵な笑顔をありがとうございます。



冬が戻ってきたような気候ではありませんが、お天気の良い日のテラスは暖かく、外に出て皆さんで体操をしたり、メダカの観察をしています。



余暇活動



昨年の11月頃から、皆さんと協力しながら貼り絵の壁画を作成してきました。色紙を細かく手でちぎり、下書きの絵に合わせて色を載せました。

毎日少しずつ、夕食前の時間に作業を行って3月に完成しました。壁画の完成を皆さんとても喜んでくださいました。



完成した壁画



4月の予定



パネル越し面会 窓ガラス越し面会



- | | | | |
|--------|--------|------|----------------|
| 7日(日) | さくらまつり | 各フロア | 3階：午前
2階：午後 |
| 15日(月) | ご馳走の日 | 昼食 | 12:00～ |
| 19日(金) | 移動理美容室 | 玄関前 | 9:30～ |

施設内のレクリエーションは、感染対策を実施しながら少しずつ再開しております。

多くの人数が集まる施設行事につきましては、感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。



4月の面会はパネル越し面会、窓ガラス越し面会を実施いたします。パネル越し面会は、施設内でパネル越しに面会しますので、ご家族様も必ずマスクの着用をお願いいたします。

日程につきましては、別途案内を郵送させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者までご連絡ください。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



デイサービス

待ちに待った桜の季節。デイサービスでは春の作品展を開催しました。普段ご利用者の身近にいてくれるケアマネさん、そして2単位目にはご家族様もお招きし、ご利用者の個性豊かでユーモアあふれる作品たちを見ていただきました。



一年間を通しての作品は塗り絵、習字、工作と多岐に渡り、それ以外にもご利用者の写真や生け花の展示をしました。ご利用者の隠れていた才能をたくさん見ることができました。



【塗り絵コンテスト】

一人一票を投票していただきました。「どの作品も素敵だから、どれか一つを選ぶのが難しい」と、そんな声があちらこちらから聞こえてきました。



今回選ばれた皆様、おめでとうございます。

ケアハウス

移動スーパー



今冬から、ケアハウスに隔週で『移動スーパーはじ丸』さんが来るようになりました。

はじ丸さんの車が到着し、スタッフさんが車の周りの扉を開けると、あっという間にスーパーへ早変わり。お菓子やパンはもちろん、乳製品や生鮮食品、調味料などがたくさん並んでいます。それに加え、事前に注文をしておけば、お刺身やトイレトペーパーなども持って来てくれます。スーパーで売っている品物であれば、大体の物は注文 OK です。

ケアハウスは車がないと不便な場所にあるので、ご利用様は買い物の際、タクシーで出掛けたり、坂道を歩いて行ったりと大変です。そのため、なかなか買い物に出られないご利用様には特に重宝されています。

また、はじ丸のスタッフさんと買い物中にお話をしたり、毎回 1000 円分の買い物をするともらえるスタンプをこつこつためたりと、ご利用様にとっては買い物以外の面でも月に 2 回のお楽しみになっているようです。



小さな車がスーパーへ早変わり。



昆布、練り製品、季節の果物などご利用様に人気です。



あれもこれもと、ついたくさん買ってしまいます。